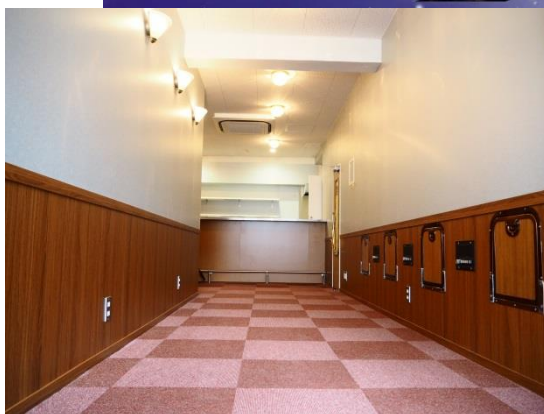




「旅の道中が楽しくなるホステル」をコンセプトにした 「Train Hostel 北斗星」 内覧会のご案内

～メディア向け内覧会を12月1日、一般向け内覧会を12月2日～4日に開催！～



食堂車の備品を利用した2F ラウンジ



実際に利用されていたベットを設置したホステル部分

未活用不動産を活かした宿泊事業を行っている株式会社 R. project（千葉県安房郡鋸南町／代表取締役 丹埜倫）は、株式会社ジェイアール東日本都市開発（東京都渋谷区／代表取締役社長 出口秀巳）がコンバージョンしたビルにおいて、「旅の道中が楽しくなるホステル」をテーマに、Train Hostel 北斗星を2016年12月15日（木）にオープンします。

同ホステルが JR 東日本グループと提携しながら、関東近郊はもちろん甲信越や東北方面 JR 東日本沿線を中心に、日本各地と都心を結ぶ「旅の拠点」を目指します。

日本の問屋街の歴史や文化が感じられる日本橋・馬喰町エリアは近年ホテルや宿泊施設が増えており、今後インバウンド観光の中心地になる期待があります。江戸時代に日本橋が地方と江戸を結ぶ拠点であったように「Train Hostel 北斗星」が、同地域に R. project が昨年オープンした「IRORI」と共に、海外から来た観光客に日本各地の「ローカルな魅力」を伝える拠点となるよう目指していきます。

特徴は、昨年秋に多くの人に愛され惜しまれつつも役目を終えた寝台列車「北斗星」。実物の車内備品を取り付けたホテルとして、駅上のビルに蘇りました。株式会社ジェイアール東日本都市開発が、所有するビルをコンバージョンし、設計とデザインは、人気の高い不動産紹介サイト、「東京 R 不動産」を手掛け、様々な物件のリノベーションに定評のある株式会社オープン・エー。2 段ベッドや個室寝台の一部実車パーツを内装に再利用し、限られたスペースの中で細部にまでこだわった空間を実現しています。再現性を追及すると同時に、宿の快適性も確保するべく、ベッドサイズの幅を実寸よりも 10cm ほど大きくするなど工夫を凝らしています。

オープンに先駆け、12 月 1 日（木）に内覧会を行います。各種取材や報道を歓迎しておりますので、ぜひお願いいたします。

【内覧会について】

- ・ 日 時 : 2016 年 12 月 1 日（木） 12:00~20:30 （メディア向け内覧会）
2016 年 12 月 2 日（金） 10:00~16:00/17:00~20:00
2016 年 12 月 3 日（土）・4 日（日） 11:00~17:00
- ※2 日~4 日は一般向けです。出入り自由です。お気軽にお越しください。

【「Train Hostel 北斗星」概要】

- ・ 所在地 : 東京都中央区日本橋馬喰町 1-10-12
- ・ U R L : <http://trainhostelhokutosei.com/>
- ・ アクセス : JR 総武線快速「馬喰町駅」4 番出入口直結
- ・ 構成 : 1F フロント / 2F ラウンジ・ホテル / 3F~5F ホテル
6F シャワー・ランドリー
- ・ 規 模 : 敷地面積 106.52 m² / 延床面積 693.97 m² (1 階駅出入口含む)
- ・ 宿泊人数 : 78 ベッド / ドミトリ形式 2 段ベッド (一部半個室タイプ)
- ・ 宿泊料金 : 2,500 円/泊~
- ・ 運営事業者 : 株式会社 R. project (<http://rprojectjapan.com/>)
- ・ 設 計 : 株式会社オープン・エー (<http://www.open-a.co.jp/>)
- ・ 開発事業者 : 株式会社ジェイアール東日本都市開発 (<http://www.jrtk.jp/>)

以 上

問い合わせ先 : 株式会社 R. project 金子愛
メール : kaneko@rprojectjapan.com / 電話 : 03-3490-9611